

解答・解説

“毒”クイズ答え合わせ!! 解説もじっくり読んでみよう!



東大発の知識集団QuizKnock【クイズノック】

Q1

答え: **C** ジャガイモ

ジャガイモの部位のなかでも特に新芽には、ソラニンやチャコニンといった毒が多く含まれているため、調理する前に芽を切り落とさなければいけません。ジャガイモに太陽の光が当たったり傷がついたりすると毒が増えることがあるため、注意が必要です。

Q2

答え: **A** キョクトウサソリの1種

サソリは、ハサミと長いしっぽが特徴の生物です。サソリやクモ、ダニは、いずれも鋏角類(きょうかくるい)というなかまで、8本のあしをもっています。サソリのハサミは触肢(しょくし)と呼ばれ、いわゆるあしには数えられません。
誤答B=イトグモ、C=シュルツェマダニ



Q3

答え: **C** ヒキガエル

ヤマカガシは、毒を出す牙とは別に、首の背面あたりに防御用の毒をため込む腺をもっています。この腺には、食べたヒキガエルから吸収した毒素をもとにした毒液が含まれています。



ヤマカガシ

Q4

答え: **B** 口と胃袋がたくさんある

カツオノエボシの体には、サンゴのように互いに繋がったポリプがたくさん付いています。さまざまな役割をもった多数のポリプがいるため、たくさんの口と胃袋があることとなります。カツオノエボシが魚を食べるときは、魚が小さい場合にはどれか1つのポリプが丸呑みにしますが、大きい場合には多数のポリプが魚に口をくっつけ、消化液を分泌し栄養分を吸収します。

Q5

答え: **A**



カエンタケ

カエンタケは地面や枯れ木にまとまって生えていることが多く、強い毒をもっています。食べると致命的で、触ると皮膚が炎症を起こすこともあるといわれています。見つけても触らないようにしましょう。

Q6

答え: **A**



キオビヤドクガエル

ヤドクガエルのなかまはとても派手な色をしており、暗いジャングルの中でも一目で分かります。小さいカエルですが、皮膚から出る毒は、人が死んでしまうほど強力です。

誤答: B=ニホンアマガエル、C=オオヒキガエル

©2010 Mauro Teixeira Jr

Q7

答え: **B** 恐れてもらうため

サンゴヘビのように強すぎる毒をもつ生物は、自分を咬んできた捕食者がほとんど死んでしまうため、毒があることを学習してもらえません。そのため、死なない程度の弱い毒をもつ種に体色を似せて警告を行います。これをメルテンス型擬態といいます。

Q8

答え: **B** ボツリヌス毒素

食中毒菌のひとつ、ボツリヌス菌が産生するボツリヌス毒素は、地球上で最も強い毒素といわれています。その毒の強さは1gで1000万人以上の命を奪うことができるほどです。

Q9

答え: **C** 仕掛け弓

アマツボは、アイヌの人々が狩りで使っていた仕掛け弓のことです。けもの道に糸を張り、動物が糸に触れるとストッパーが外れて、毒が塗られた矢が発射されます。

Q10

答え: **A**



セアカゴケグモ

セアカゴケグモはその名の通り、背中に赤いの模様がある、1cmほどの大きさのクモです。咬まれると、全身が痛くなったり、たくさん汗をかいたりといった症状が出ます。日本では、1995年に大阪で見つかった以来、全国で発見が相次いでいます。

誤答: B=タランチュラ、C=ハエトリグモ